

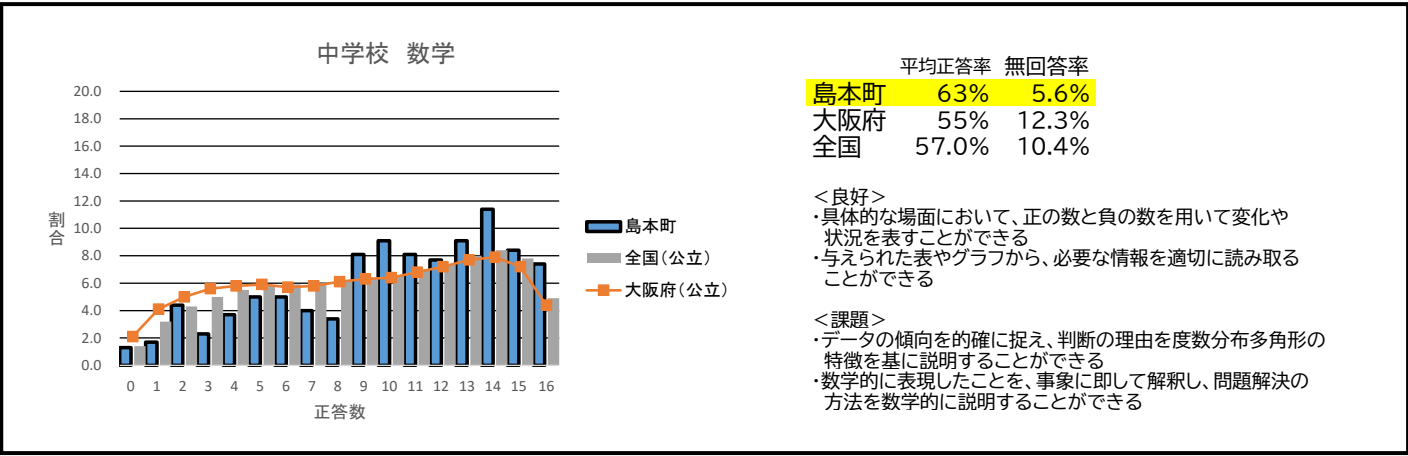
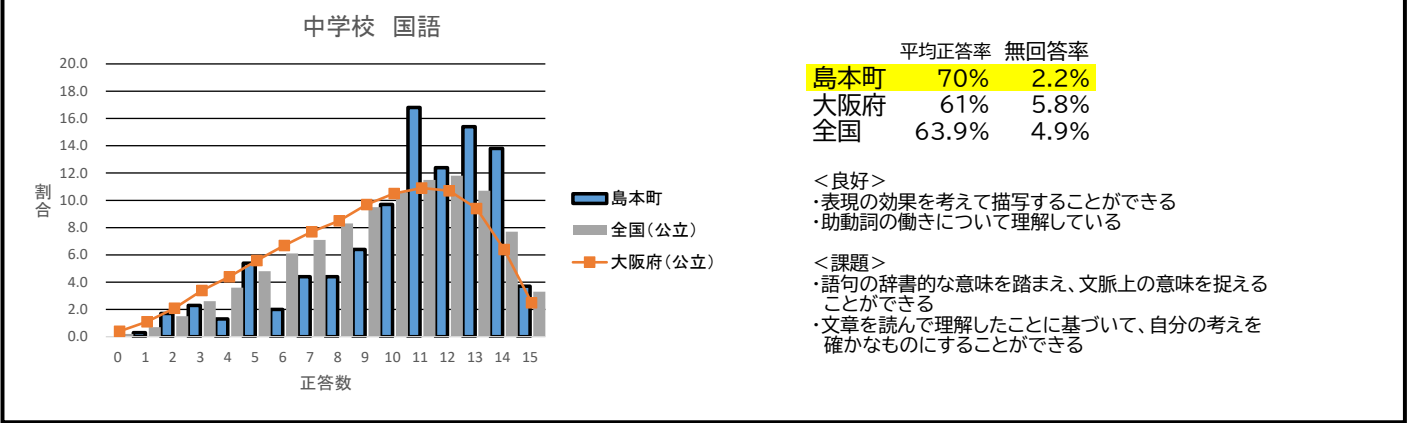
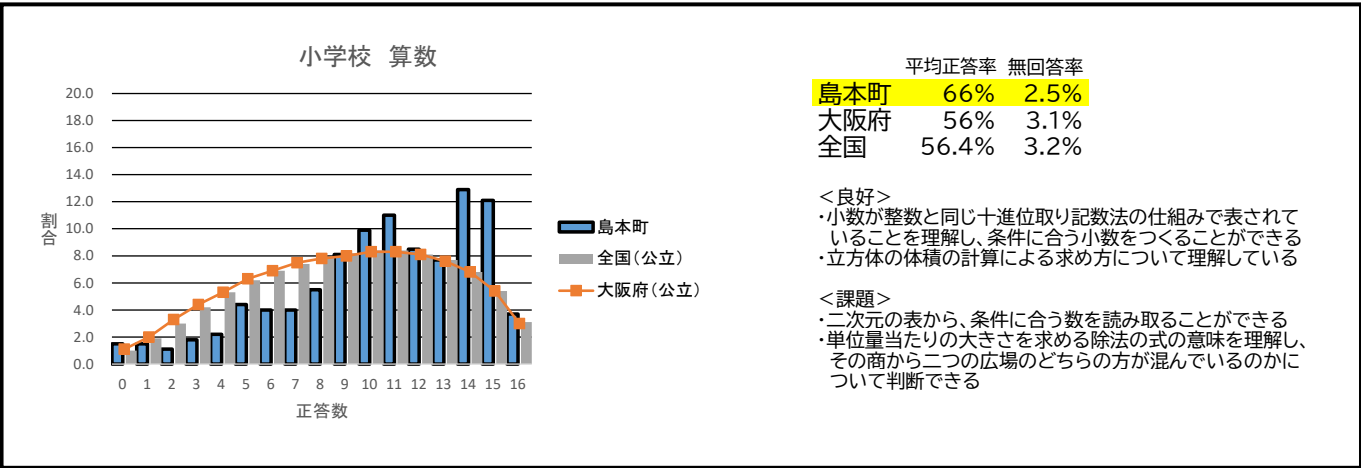
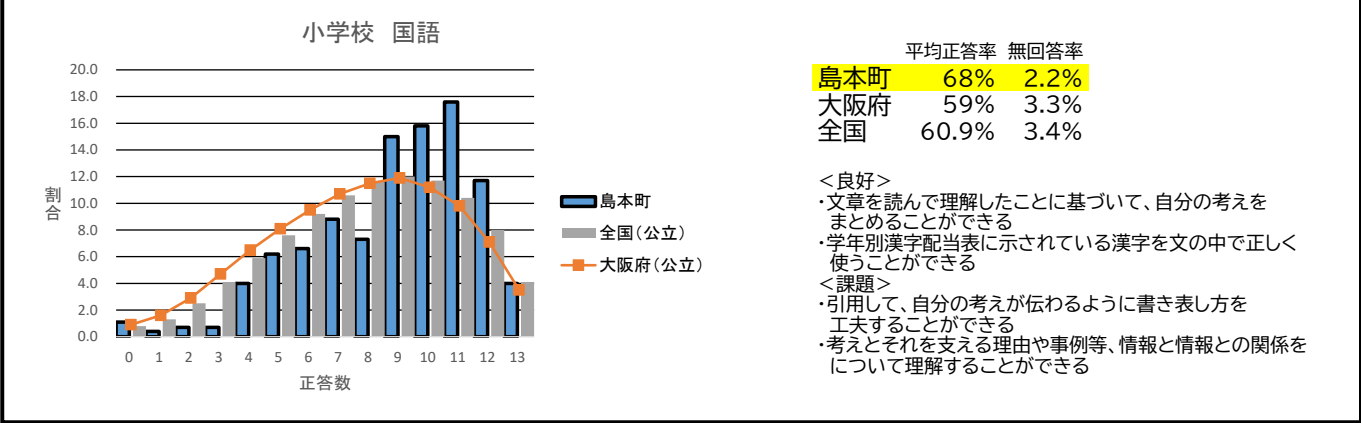
令和8年度 全国学力・学習状況調査 結果概要

教育推進課

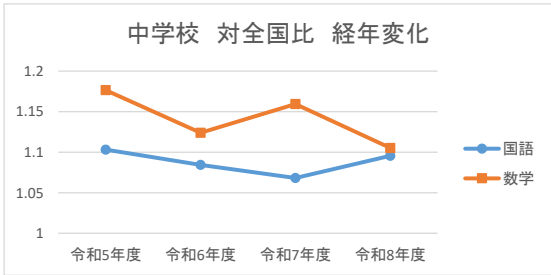
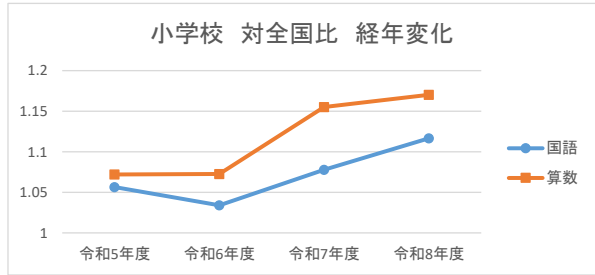
実施日時:令和8年4月23日(木)
対象・内容:小学校第6学年(国語、算数、児童質問紙)、中学校第3学年(国語、数学、英語、生徒質問紙)

実施対象校数・児童数:小学校4校・273人(大阪府公立62,421人 全国922,411人)
実施対象校数・生徒数:中学校2校・298人(大阪府公立56,778人 全国841,873人)

1. 教科に関する調査結果

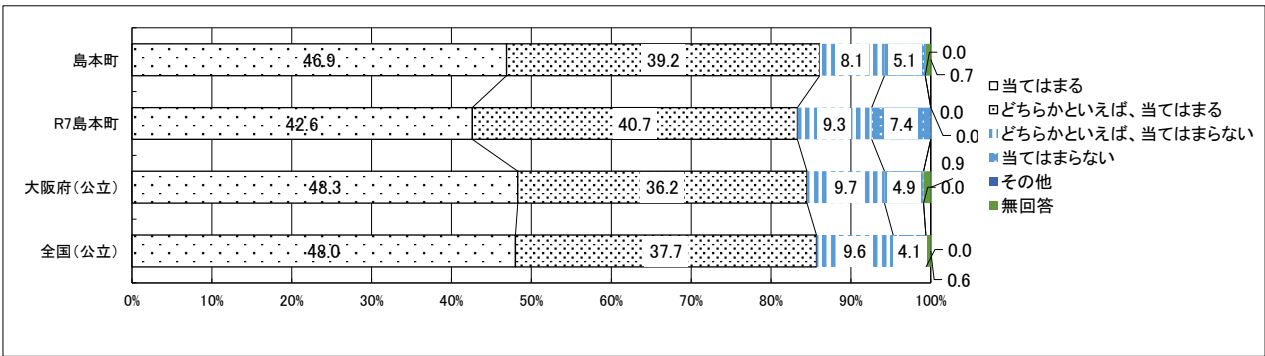


中学校 英語			
中学校理科は1人1台端末を活用したオンライン(IRT方式)で実施。IRTとは生徒の正答・誤答が問題の特性によるのか、生徒の学力によるのかを区別して分析し、生徒の学力スコアを推定する統計理論のことです。問題は全日程共通と実施日により異なる公開問題、生徒ごとに異なる非公開問題があります。			
全日程共通公開問題における			
平均正答数		無回答率	IRTスコア
島本町	4.7問/7問	0.9%	
大阪府	3.7問/7問	4.3%	
全国	3.7問/7問	3.4%	
			IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンから学力を推定し、全国平均を基準とした得点で表したものです。

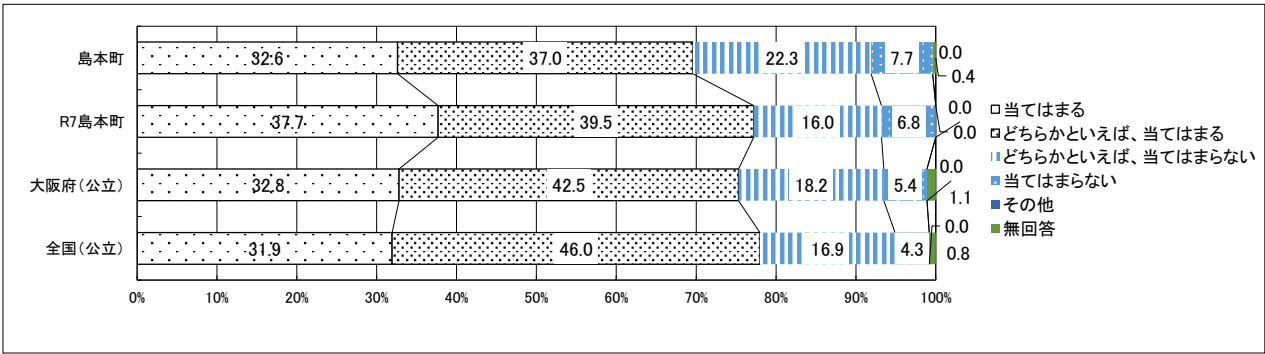


2. アンケート(抜粋)

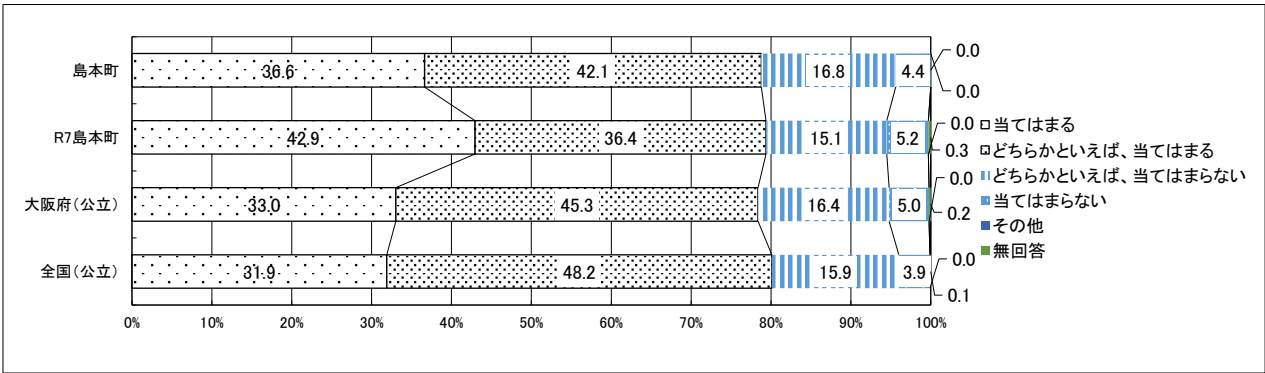
小学校
(15)学校に行くのは楽しいと思いますか



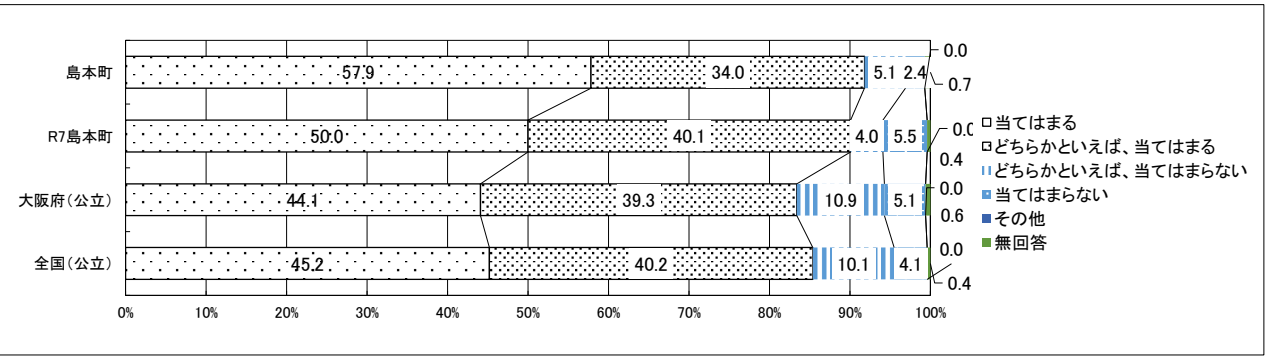
(16)自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか



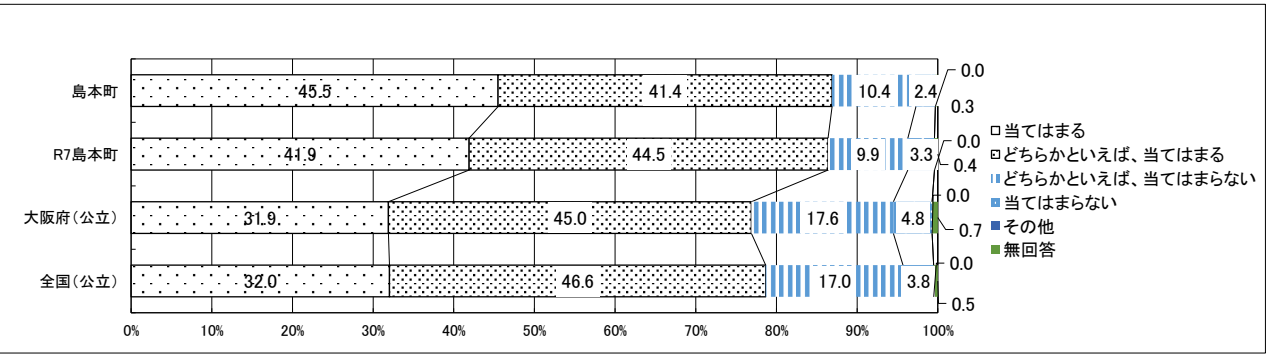
(33)地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか



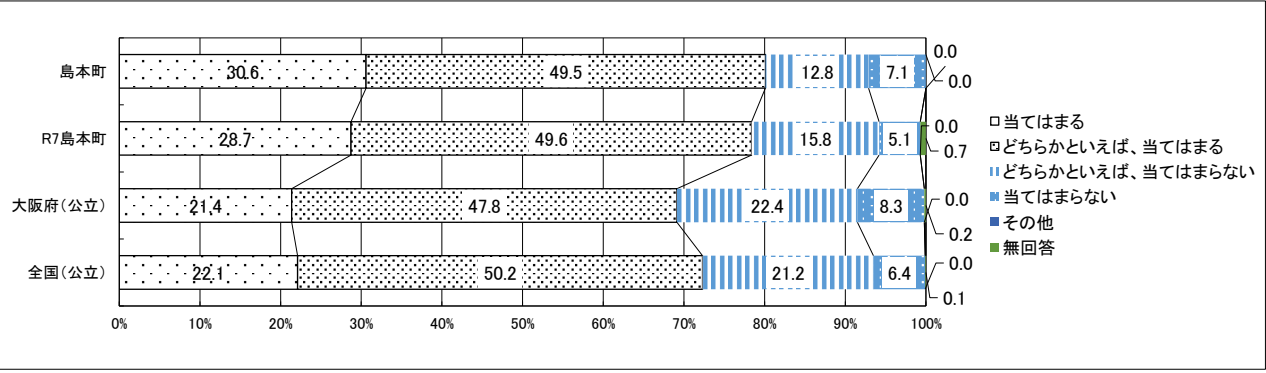
中学校
(15)学校に行くのは楽しいと思いますか



(16)自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか



(33)地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか



<アンケート結果について>

「みづまるキッズプラン」の成果指標の一つとして本アンケートを活用し、当該プランの目指す子ども像を実現するためにつきたい力である「自己表現力」「課題探究力」「社会参画力」が身についたかを把握するための一助としている。
○(15)では、前年度と比較して、肯定的回答が小学校では2.8、中学校では1.8ポイント上回る結果となった。各学校において、児童・生徒が主体となった学校行事や各学校が地域資源・人材を活用した特色ある学校づくりを推進した成果であると分析できる。今後も、教員の指示によるものだけでなく、児童・生徒主体の学校づくりの取組を継続していく必要がある。

●(16)については、中学校において前年度と比較し、0.5ポイント上回ったが、小学校においては、前年度と比較して7.6ポイント下回る結果となった。「みづまるキッズプラン」における「社会参画力」の育成のために、授業において、「話し合いをしたか」ではなく、「異なる考えに触れ、考えを深めたり考えたりすることができたか」を授業改善の視点にする必要がある。